



扇小だより

考える子 思いやりのある子 強い子

令和6年度 第**53**号

3月25日 児童数748名
入間市立扇小学校

卒業おめでとうございます

学校長 村越 新

本日、入間市立扇小学校**第50回**卒業証書授式を迎えることができました。卒業生は、3月18日の予行でも、4、5年生に立派な姿を見てもらいました。

六年間支えていただいた保護者の皆様、地域の皆様には、心よりお喜びのことと思います。ご卒業、おめでとうございます。



本日卒業する子供たちにとって、**令和2年2月28日**（1年生の三学期）は忘れられない日であったはずです。前日に首相の記者会見があり、この日に3月からの臨時休校を、子供たちは知らされます。2年生になっても、臨時休校、分散登校、感染防止の生活、学級閉鎖、縮小・中止される行事などなど、思い描いていたものとはまるで違う小学校生活になったはずです。

暗い気持ちになりがちな小学校生活スタートだったかもしれませんが、最後の一年間は間違いなく輝いていました。**本校50周年**を盛り上げてくれたのは、まぎれもなく令和6年度の6年生です。

日々の授業で活発に行ってきた**学び合い**の姿は、研究発表会でも高い評価をいただきました。この日ご講演して下さった永井玲衣氏からも「それぞれが、一生懸命頭の中を動かし、そして他者と言葉をかわし、学んでいる。私がいたかった光景だなと改めて感じています」との感想を頂きました。



「**他学年とも仲良く**でき」「**男女が仲良く**」「**メリハリ**のある生活ができる」6年生に、在校生は憧れています。在校生にとっての憧れ、我々教職員にとっては自慢です。

令和6年度の6年生の輝かしい未来を信じています。同時に、輝かしい社会をつくってくれる人になってくれると願っています。

扇小日記より

4月 4日（木）準備登校

扇小学校 50 代リーダーが登校してきました。入学式や新年度の準備のためです。第一部は、校内の清掃。第二部は、入学式・一年生の教室の準備です。すべての作業は予定より 20 分ほど早く終わりました。それくらいよく働いていてくれました。集合した六年生に向けて、4月1日に着任してきた先生が感想を伝えました。「よく働いていた」「今日の姿を見て、一年間が楽しみになった」「50 代リーダーとして期待できる」「周りをよく見て動いている」などなど。新しい先生方も、新リーダーの働きぶりに感激していたようです。

4月11日（木）掃除

掃除が始まりました。本年度から、朝の時間帯に行います。一年生は、六年生の活動を見ることから始めました。六年生が掃除を始めると「すごーい」という声の中に、「早くやりたいな」という声がありました。その子の近くに行って「やりたいの？」と確かめると、大きくうなずいて言いました。「うん、早くやってみたい！」と。近くの子も「ぼくも」「わたしも」と賛同してくれました。この意欲、早く生かしてあげたいです。

4月11日（木）委員会

第一回の委員会活動がありました。この日は、自己紹介と役員（委員長、副委員長、書記）決めです。計画委員会の委員長は「扇小学校第 50 代児童会長」になります。その児童会長には3人の立候補がありました。「前の六年生のようにチームワークで協調的な学校を作りたい」「積極的に活動して楽しい学校を作りたい」「学校のリーダーとしての責任をもって、学校を支えたい」など、力強い演説をしてくれました。また、この計画委員では、副委員長に五年生全員が立候補。頼もしいリーダー性に、嬉しくなりました。

4月19日（金）委員長

先週から始まっている、扇小学校 50 年目の委員会活動。その扇小学校 50 代目の各委員長が、職員室にやってきました。職員に自己紹介をするためです。廊下から入って着たときには冗談話も聞こえてきましたが、職員がそろいざ自己紹介が始まると、さすがに緊張したようです。「〇〇委員会の委員長を務めさせていただきます、〇〇です」と全委員長の自己紹介が終わると「緊張したー」という小さな声が聞こえました。「手に汗かいた」と、濡れた手のひらを見せてくれた子もいます。50 年目の扇小学校をリードしてくれるトップ・オブ・リーダーたち。大いに期待しています。

4月24日（水）音楽朝会

音楽朝会では校歌を歌いました。校歌の前に、六年生が授業で作り上げたラップを披露してくれて、見ていた扇っ子を驚かせてくれました。今年は 50 周年。校歌を大事に歌ってほしいという校長の願いがあります。本日は普段あまり歌わない二番と三番を歌いました。朝会が終わり体育館から退場していく際には、六年生の三人がソロで扇小の校歌を歌ってくれました。張り切って楽しく、がんばって負けずに、肩くんで仲良く。

5月 7日（火）お気に入りの場所い

六年生が描いている絵は、学校の中のお気に入りの場所。数人に聞いてみました。なぜそこを選んだか。家庭科室、調理実習のことをよく覚えているから。一年生の廊下、じわじわと記憶がよみがえってく

るから。体育館、廊下から見ていて、描いてみたいと思っていたから。他にも、バスケットゴール、池、教室、図書室などなど、その場所には、作者が選んだ思い出が存在するようです。

5月 8日（水）道徳

六年生道徳の教材です。主人公が母親に起こしてもらえずに寝坊をします。楽しい約束があった日なのに遅刻。その時の主人公の気持ちを発表していました。「なんで起こしてくれないんだ！」「さっさと起こしてくれよ」「昨日、あんなに言うておいたのに！」「早く起こせよ！」。自分の母親にもこんな言い方をするのかと想像しながら、六年生の本音を聞いていました。授業では、母に頼らず自律しようとする主人公の心情を追っていきます。自立・自律していく過程で、越えなければならないことの一つに「人のせいにしない」ことがあります。ましてや親のせいにしていては、自走する子には育たないと思います。

5月14日（火）国会

六年生が国会について調べたことを発表し合っていました。「国会は、ただ一つの立法機関」「国会は、国民の代表が集まって取り決めるを行うところ」などなど、調べたことをプレゼンしていました。その中である子が「国会のほとんどが老人」という説明をしていました。これは否定できません。子供たちにとって、そのように映っているのか。何かに書いてあったのか。良いイメージがないのは事実でしょう。

5月17日（金）プール掃除

六年生がプール掃除をしてくれました。2クラスずつ、計2時間、たまりにたまった汚れや雑草等をすっかりきれいにしてくれました。汚い水の中に入るのを、初めは嫌がっていた子たちも、嬉々として活動してくれました。中には、上半身もびしょよりになっている子もいました。汗ではありません。水がかかった（かかりに行った）ようです。この様子を、代表の4人が放送で全校に報告してくれました。詳細は「放送室より」からご覧下さい。

5月27日（月）写真撮影

六年生は卒業アルバムの個人写真を撮りました。撮り終えた子に聞いてみると、簡単ではなかったことが分かります。「歯を見せるのが難しい」「恥ずかしくて笑顔が作れない」「なかなか笑えなかった」「マスクを外すのはちょっと・・・」などの声を聞きました。中には「ニキビが治ってから撮ってほしかった」という声もありました。小学校最後の個人写真になるかもしれません。アルバムには素敵な笑顔が並ぶと思います。

5月30日（木）リレー

六年生が学年体育で、クラス対抗リレーを行いました。各クラスに4チームがあるので、4レースが行われました。走る前から「ドキドキする」「緊張してきた！」と言っていたトップの子、1位になれなくて涙を流していたアンカーの子、泣いている子をなぐさめに集まるチームメイト、ただの学年体育ではなく、様々なドラマがありました。喜びも悔しさも仲間と共に、そして今後のために。

6月7日（金）航空写真

開校 50 周年を記念して、航空写真を撮りました。事前にどのクラスがどの位置に立つかは決めてあり、全校の子が、指定された色のコートを着て、指定された位置に立てば撮影開始です。昔のように飛行機が飛ぶわけではありません。ドローンですからすぐに終わります。周年記念シンボルを作った隊形と、全員の顔を映すための隊形で、2枚の写真を撮ってもらいました。前回の延期後に決められた本日。開

校記念日の前日に撮影ができたことに、不思議な縁を感じました。

6月11日（木）図工

六年生の図工「ゆらめきファンタジーワールド」が完成に近づいています。この日は、いろんな色、光を見せてもらいました。光の色が変わっていく様もを見せてもらえました。苦心して創り出したきれいな色もあります。工夫してあみ出した光の模様もあります。六年生が「見て」「見て」と作品を持ってくることは、あまりありません。かなりの達成感や興奮があるのだと想像しました。

6月18日（火）修学旅行

修学旅行初日。雨の中をバスが出発しました。天気にならぬように、バスの中の子供たちは元気いっぱいでした。最初に着いたのは華厳の滝。雨はやみません。しかし皮肉にも、中禅寺湖の水量は減っているようで、滝の水はさみしいものでした。それでも子供たちは「迫力があつた」「こんなチョロチョロはめったに見られないので、かえって良かった」と言ってくれました。

6月19日（水）修学旅行

この日のメインでもある東照宮見学。聞いていたよりも人は少なかったのですが、外国人の多さには驚きました。ガイドさんの話を聴きながら、陽明門、三猿、眠り猫、家康のお墓、鳴き竜などなどを見学しました。待たされる時間もありましたが、予定通りにほぼすべてを見学できました。写真等で見ていた子供たちからは「思ったよりも小さかった」という声がありました。六年生がこの世界遺産に再び訪れるのは、何年後になるでしょうか。

6月26日（水）法律

六年生が道徳で、法律の大切さについて考えていました。「法律はなぜあるのか」との問いには、「国民の安全のため」「みんなの平和のため」「安心・安全のため」「安心して生活できるため」などの意見が発表されました。その中で一人の子が「自分たちが、これを守っていくためにある」と発言しました。法律によって守られているという意識よりも、法律を守っていかなければならないという意識が強い発言です。頼もしく感じました。

6月28日（金）埃

六年生が家庭科で、学校の汚れを調べていました。廊下の隅、階段の端、壁の上の方などなどに埃を発見しているグループを見かけました。ある子に呼ばれて行ってみると、段差を埋める板を剥がして「ここにはたくさんあるはずだ」と言うのです。確かにたくさんの埃が出てきました。普段掃除をされていて、手をつけていない場所に目をつけたのだそうです。家庭や学校での掃除活動に変化をもたらしてくれる視点を学んでくれたら嬉しいです。

7月 3日（水）未来会議

入間市子ども教育未来会議が行われました。オンラインです。教育長と八校の小学校代表2名での会議です。「学び合いの授業は好きですか」の問いには、本校代表は二人とも「○」を揚げました。指名され、理由も話しました。「いろんな人とコミュニケーションがとれるから」「友達の意見を知ることができるから」「知らないことも知ることができるから」と明快に回答してくれました。

7月12日（金）写真撮影

卒業アルバム用の写真撮影の日。この日は委員会と周年行事実行委員、各クラスを撮影してもらいま

した。あいにくの天気ということで、クラス集合写真は教室で行うこととなりました。黒板をバックに撮るので、黒板にそれぞれが好きなことを書くこととなりました。そこに担任やクラスの象徴となる物を置くと、一つの作品が完成したかのようなでした。拍手が起こりました。「泣きそう」などの声も聞こえてきました。

9月 5日（木）横断幕

本日、六年生の代表の子が50周年の横断幕を校庭の柵に付けてくれました。梅雨と台風が去ってから貼る予定でいたのですが、そのタイミングがやってきたのです。体育館に仮付けしてあったものを、めでたく引っ越し。それを50年目の最高学年の子と、六年担任がやってくれたことに意味があると思います。

9月 9日（月）データの見方さ

六年生の算数は「データの活用」に入りました。その導入で、ゲンタ、コナン、アユミが登場しました。「50m走、誰が一番速いか」の問いに子供たちは挙手で反応しました。最初の情報が提示されました。ゲンタ「元気」、コナン「昨日ケガ」、アユミ「昨日発熱」。これで反応は変わります。次の情報として練習タイムが示されました。また反応が変わります。データによって予想も変わる、子供たちにとって分かりやすい導入だと感心しました。

9月12日（木）行きたい所

六年生の外国語では、「〇〇に行って〇〇をしたい」を英語で伝え合っていました。外国バージョンで学び会った後に、日本国内バージョンでも行いました。「池袋に行って〇〇を買いたい」「山形に行ってサクラamboを食べたい」「川越に行ってお芋を食べたい」「上野動物園に行ってパンダを見たい」などなどを英語で伝え合っていました。外国に行きたい気持ちも強いでしょうが、日本にも良い所がたくさんあることを知ってもらいたいです。

9月24日（火）ミシン

六年生がミシンを使って裁縫の活動をしていました。「調子はどう？」といろんな子に訊ねてみると、予想通り二通りの答えが返ってきます。一つは進み具合について、もう一つはミシンの調子。今のミシンはだいぶ使いやすくなりましたが、糸の絡まりや切断などによって動かなくなったり、動いても縫ってくれていなかったりと思うように動かないことも多々あります。それでも六年生は、諦めずに取り組んでいます。嬉しい姿です。ボランティアの方々の力は、本当に大きいです。

10月 2日（水）体育祭

第74回入間市小学校体育祭・北ブロック大会が黒須小学校を会場として行われました。暑い一日となりました。入賞者は学校だよりにてお知らせしますが、すばらしい成績だったと思います。暑さのため計画通りの練習はできませんでしたが、立派な態度で競技、応援等ができました。1位になった子が11人。入賞者は66人。応援席から元気な校歌が聞こえてきたときには感動しました。思った結果が残せずに悔し涙を流す六年生も数人いました。

10月 4日（木）練習

20分休み、何気なく体育館前を歩いていると、たくさんの子がいることに気づきました。六年生がフラッグ演技の練習をしています。運動会リレーに出場する子が、顔合わせとバトンパス練習をしています。

二階では、スローガンを作っている計画委員の子がいます。運動会に向けて、休み時間の活動も増えてきています。何かに向かって全校で動いている、こんな雰囲気が私は大好きです。

10月16日（水）運動会練習

高学年のフラッグ演技もほぼ完成したようです。きれいなフラッグが校庭に舞います。躍動した動きで、見る人を感動させてくれると確信しています。動きを覚えることが最優先されているため、まだまだ表情に硬さが見られますが、本番では愉しんで演技する笑顔や、真剣そのもののまなざしも見せてくれることでしょう。演技開始の気合いのかけ声も、本日は迫力を感じました。

10月18日（金）前日準備

午後は運動会前日準備。六年生が張り切って活動してくれました。小雨の中で、テントはりなどに取り組んでくれました。職員も明日の子供の輝きを願い、ライン引きなどをほぼ終えました。明日の天気は「晴れ」予報。前日準備の熱は、必ず本番の姿につながることでしょう。自分たちの仕事を終え、「さようなら」をした六年生が、職員の仕事ぶりをずっと見ていた姿、とても印象的でした。

10月29日（月）合唱練習

六年生は市内音楽会に向けて張り切って練習に取り組んでいるところです。本日は、他市から先生をお招きして指導をしていただきました。歌の良さは歌詞があること。歌詞を作った人の気持ちを理解し、それを聴いている人に伝えることが大事だと話してくれました。「翼をください」「アイノカタチ」とともに、歌詞に苦しみや悲しみがあります。その上で希望や感謝も感じることが出来ます。言葉のどこに力を入れるか、どの部分を抑えて歌うかなどなど、たいへん勉強になるご指導でした。六年生の声がみるみる変わっていくのが分かりました。素直に指導を吸収しようとする扇っ子を、私は誇りに思いました。

11月 5日（火）調理

六年生が調理実習をしました。あるグループでは早々とある料理が完成していました。火を使っていないのです。「ちくわにキュウリを入ただけです」と謙虚に教えてくれました。「よかったらどうぞ」と進められたのですが、キュウリが芸術的に並んでいたのどこから手をつけてよいか迷ってしまいました。申し訳なかったので、「もし、残ったらください」と伝えました。その「残り」は私の所にやってきませんでした。完食されたようです。

11月13日（水）市内音楽会

市内音楽会が行われ、扇小学校は午前の部のトリで2曲を歌い上げました。「翼をください」と「アイノカタチ」です。「アイノカタチ」の終盤では、鳥肌が立つほど感動しました。それくらい素晴らしい歌声を披露してくれました。あっぱれです。指導講評（ふじみ野市立西原小、村越澄子校長）からは料理の話がありました。おいしいハンバーグは玉ねぎやパン粉や塩、胡椒などがすべて多すぎず、少なすぎず使われている。合唱も同じで、声の飾りでメロディパートを生かしていくように歌いたい、とのことでした。これは集団生活でも同じかもしれないと感じました。

11月16日（土）50周年式典

開校50周年式典を行いました。秋晴れの下で実施できたことに、日頃の子供たちのがんばりを天も認めてくれたように感じました。受付が始まる前には、数人の六年生が掃除をしてくれました。受付が始まると、有志の数人がスリッパを出し、来賓を控え室に案内してくれました。子供がこのような仕事をしている姿を多くのご来賓の方が喜んでくださいました。来賓控え室でのお迎えの言葉も、六年生の子が行

いました。

11月19日（火）卒業文集

六年生が卒業文集作りに取り組んでいました。夢や小学校の思い出などをテーマに書き進めています。大工、ドラマー、警察官、ホテルマン、テレビのスタッフ、世界一の野球選手等などの夢を書いている子がいました。そのために何をするか、夢を叶えた後に何をしたいか、なぜその夢を持ったのかなども書き始めていました。教室には、50問漢字テストの告知が貼ってあります。夢を叶えるためにも、まずは目の前のテストに全力で取り組んでもらいたいと思ってしまいました。がんばれ、六年生。

11月29日（金）社会科見学

六年生が社会科見学に出発していきました。さすが最高学年！と感じたことが短い時間の中でも3つありました。先生が前に立つと一瞬で声が消えたこと。バスに素早く乗り込んだこと（修学旅行の反省が生きている）。ガイドさんに「〇〇さん、よろしくお願いします」と名前付きであいさつをしていたこと。こんな子供たちを誇りに思います。今日一日、とっても気分が良かったです。

12月 4日（水）学級活動

六年生の学級活動では、おもしろい場面がありました。「二学期がんばった会」で行う候補に挙がった「隠れ鬼」についてです。賛成意見としては「みんなで外で遊べる良い機会」「ただの鬼ごっこではないから楽しそう」。心配する意見としては「走力によって楽しめない子もいる」「校庭には隠れる場所が少ない」。賛成派は、「フラフープなどを置いて「隠れたこと」にする場所、を作ればおもしろい」。議論は続き、結論は出ませんでしたが良い話し合いだと思いました。

12月10日（火）献立

六年生が家庭科の学習で、自分たちが考えた献立をプレゼンしていました。「テーマは和食、子供も大人も大好きな塩味からあげ、バランスのとれた献立です」「わかめと白菜のスープとカボチャと挽肉の春巻きを考えました。五大栄養素がすべて入っている献立です」などと、ポイントなどを発表していました。主食＋汁物＋主菜＋副菜を最低一つは入れた、魅力的な献立が次々と発表されました。栄養教諭からも高い評価をいただいていた。

12月19日（木）漢字テスト

六年生が特別な漢字テストをしていました。担任が出したカタカナ言葉を漢字一文字にして、友達に当ててもらうテストです。一問目は「ポスト」でした。反代表の子が「郵」「届」「便」などを書いたので、「ポスト」と分かった子がすぐにいました。私も一問出題しました。私が示した言葉に対する漢字は「力」「筋」です。ある子がすぐに分かってくれました。大きな声で正解を発表しました。「パワー！」と。

1月16日（木）データの特徴

六年生が算数でデータの特徴を調べていました。この時間に取り上げられていたデータは、ゲームをする時間です。一週間に何分するか。二ケタの子もいれば、4000を越える子もいます。この数が人数分並んでいるのが、学ぶためのデータです。平均値を出したり、中間値を出したり、最高値と最低値を比較したり、様々な方法でこのデータの特徴を調べていました。算数の活動よりも、この数値が気になってしまいました。「昨日、依存症の話聞いたはずなのに・・・」。

1月21日（火）会談

卒業を控えた六年生と校長との会談が始まりました。約 15 分。5 人程度の子とちょっとした会談を行っています。「卒業を控えた今の気持ち」「一年生の思い出」「自分のクラスの特徴」などなどを聞いていきます。卒業を間近にした気持ちを、本日の子は「あっという間だった」「実感がない」「まだ小学校3年生くらいの気持ち」「中学校の部活が楽しみ」「中学ではテストがこわい」「上下関係が不安」など、正直に語ってくれました。

1月31日（金）ハンドボール

六年生の体育は、ハンドボールです。あるクラスのゲームがとっても動きがよかったので、活動後にインタビューしてみました。「自分のチームの良さは何か」と聞いてみました。「後ろで守っている子が前線に素早くパスを出せるところ」、「男女関係なくボールを持て、みんなで声をかけ合っているところ」、「全員に攻撃の意識があり、ロングパスが点になるところ」、「みんな考えながら動き、パスを受けやすい所に動いてくれるところ」と答えてくれました。

2月 6日（木）一日入学

六年生が向原中学校に一日入学に行ってきました。指定された教室に入ると、中学一年生が中学校生活の説明を始めました。「中学校の学習」について説明してくれた子は「私は成績が良いので、そのコツを教えます」と、詳しく話してくれました。漢字は毎日書いた方がいい。数学は分からないことをそのままにしてはダメ。英単語は毎日少しずつ覚える。5段階評価で 1 をとるとたいへん。一年先輩の話、六年生は真剣な表情で聞いていました。

2月17日（月）探究発表

六年生が扇つ子タイム（総合的な学習の時間）で探究したことを発表しました。保護者の方々にも参加していただきました。「なぜスーパーによって物の値段が違うのか」「ゲームの人気は今も続いているのか」「色のついた水を蒸発させるとどうなるのか」「算数とは何か」などなど、自分自身で探究したいことに、三学期の六年生は取り組んできました。一人ひとりの発表をじっくりと個別に聴いてみたいと思いました。

2月21日（金）数学

六年生の算数の授業も、中学の数学に近づいています。この日は「－（マイナス）の世界」について学び合っていました。身の回りで－1、－2などの負の数を使っているのを見たことがあるかの問いには、様々な解答がありました。「勝ち点」「ゲーム差」「ダイエット」「ゴルフ」「温度」「〇〇？のゲーム」など。「 $(-1) \times (-1)$ 」などの意味についても学び合っていましたが、理解できたのでしょうか。

2月27日（木）卒業式練習

卒業証書授与式の練習が始まりました。私は毎年同じことを六年生に考えてもらっています。「会」と「式」の違いは何か、ということです。学び合ってもらい、発表してもらいました。「会よりももっとちゃんとやる」「会よりも真面目にやる」「式はお祝いをする事」「会は楽しんで、式はちゃんとやる」などの意見が出ました。式には「ある定まったやり方やかたち」「決まったやり方で行う」意味があることを伝えました。

2月28日（金）ジャンプ問題

六年生の社会を見ました。本時の課題を先生が端的に説明し、プリントが配布されると「学習活動」が始まりました。自力で取り組む子がほとんどでしたが、数人は友達と学び合いを始めました。黒板には早

くもジャンプ課題が示されました。「酸性雨は人にどのような影響を与えるのか」と。これは、子供がつぶやいた課題だと後で知りました。すばらしいです。子供の問いや疑問を大事にした授業をこれからも扇小では作っていききたいものです。

3月10日（月）卒業制作

図工室では、六年生が卒業制作に取り組んでいました。小学校生活最後の図工の作品です。ちょうど六年生の学年コーナーには「あと11日」とあったのを見てきたばかりです。ほとんどの子が完成していて、この日は鑑賞をしていました。互いの作品について「色がきれい」「キャラクターがしっかり描けている」「ていねいに描いてある」などなどをワークに書き込んでいました。この作品、一生物にする子も少なからずいるはずです。

3月11日（火）証書授与

六年生の卒業式練習も、本日は証書授与を行うまでとなりました。証書授与はほぼ全員がよくできていたと思います。私は最後のお願いを2つしました。「式なので、決まったことは決まったとおりに行うこと」「目的をよく考えて行動すること（なぜ入場に音楽が流れているか、なぜ呼名で返事をするか）」。おそらく本番は確実に動いてくれると思います。

3月12日（水）数学の授業

卒業していく六年生に向けて、数学の授業をさせてもらいました。数学の奥深さや楽しさ、不思議さを感じてもらおうと共に「疑問」や「不思議」を大事にしてもらいたいという願いを込めて行っています。「たし算とは？」の解答も明確に説明できないこと、繰り上がりを無視したたし算でも間違えることがあること、たし算も中学、高校、大学の数学につながっていくことを感じてもらえたら嬉しいです。

3月14日（金）リクエスト献立

給食はビビンバでした。六年生のリクエスト献立です。ごはんの部では圧倒的な人気だったようです。1組では1位「ビビンバ」2位「カレーライス」、2組では「白米」「ビビンバ阿」、3組では「ビビンバ」「ちらし寿司」、4組は「カレーライス」「チキンライス」が、アンケート結果の上位でした。リクエスト献立はこの後も続きます。18日にカレーライス、19日（最終日）にちらし寿司。楽しみですが、終わってしまう寂しさもあります。

3月17日（月）卒業アルバム

卒業アルバムが出来上がりました。それを知らせてくれたのは六年生です。数人が、昼休みに校長室にやってきたのです。「サインをしてほしい」と。白いページには、友達からのメッセージが、仲良く並ぶように書いてあります。「先生へのお願いはOKなのか」を確認すると、「まだ許可は出ていない」とのこと。卒業式が近づくと、毎年出合うこのような場面を、愛おしく感じます。

3月18日（火）引き継ぎ式

予行後に行った引き継ぎ式では、卒業生、在校生の代表がそれぞれに向けてメッセージを述べました。感動的でした。卒業生からは「中学に行っても全力で取り組む」決意と、「明るくて居心地のよい学校にしてほしい」願いが語られました。在校生からは「六年生のようにメリハリのある、責任感のある人になりたい」という宣言が語られました。六年生も安心して卒業していってくれるでしょう。

Story

詞 A I

限られた時の中で
言葉にならないほどの想いを

どれだけのコトが出来るのだろう
どれだけアナタに伝えられるだろう

ずっと閉じ込めてた
今 私が笑えるのは

胸の痛みを消してくれた
一緒に泣いてくれたキミがいたから

一人じゃないから
強くなれる もう何も恐くないヨ
痛みとともに流れてく

キミが私を守るから
時がなだめてく
日の光がやさしく照らしてくれる

説明する言葉も
何かあるなら
疲れた時は

ムリして笑うコトもしなくていいから
いつでも頼ってほしい
肩をかすから

どんなに強がっても
孤独じゃ重い扉も

ため息くらいする時もある
共に立ち上げればまた動き始める

一人じゃないから
あなたの笑う顔が見たいと思うから
痛みと共に流れてく

私がキミを守るから
時がなだめてく
日の光がやさしく照らしてくれる

時に人は傷付き、傷つけながら
自分だけの Story
だからずっと、ずっと

染まる色はそれぞれ違うケド
作りながら生きてくの
あきらめないで

一人じゃないから
あなたの笑う顔が見たいと思うから
痛みと共に流れてく

私がキミを守るから
時がなだめてく
日の光がやさしく照らしてくれる